

9月9日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	1,516.4	18.215	952.7	1,538.7
High	1,523.8	18.400	965.0	1,557.6
Low	1,505.5	18.015	945.3	1,518.6
Settlement	1,511.1	18.167	952.7	1,536.8
Change	-4.4	0.048	-5.8	-7.9
EFP	8.00 8.10	0.080 0.085	2.00 2.60	-9.00 -5.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,509.95	1,509.20
Silver	18.170	
Platinum	947.00	959.00
Palladium	1,549.00	1,562.00

コメント

Precious Metals

ゴールドは小幅下落、シルバー・プラチナは略横ばい、パラジウムは小幅上昇した。欧州時間はユーロが対ドルが強含む中でゴールドは上昇した。然し乍、米国時間は米中貿易戦争に対する懸念が緩和したことで、米国債利回りは2年債から30年債にわたり上昇する中でゴールドは下落した。足元は\$1,500/oz近辺で推移している。シルバー・プラチナ・パラジウムは上げ下げが有る中で結果としてプラチナ・パラジウムは略横ばい、パラジウムは小幅上昇で引けた。

FX

ドルは主要通貨に対して下落した。欧州時間はドイツ政府が財政刺激策の拡大に向けて「影の予算」を検討していると報じられると、ユーロは対ドルで強含んだ。英・7月GDPが市場予想を上回る伸びとなったことや、EU離脱延期法案が正式に成立したことを背景に、合意なきEU離脱への警戒感は後退し、ボンドは約6週間ぶりの高値をつけた。米国時間はムニューシン米財務長官が米中間協議を控えて、米中貿易協議が大きく前進したことを明らかにすると、何等かの合意期待が広がりリスク選好のドル買い・円売りが優勢となった。ドル/円終値107.25、ユーロ/ドル終値は1.2346。

9月9日 週の経済指標一覧

			Thu	Fri
USA			8月 卸売物価指数 前 0.2% 予 0.0%	8月 消費者物価指数 前 0.3% 予 0.1%
				8月 小売売上高 前 0.7% 予 0.2%
				9月 ミシガン大学消費者態度指数 前 89.8 予 90.0
				前週分 新規失業保険申請件数 前 21.7万件 予 前週分 失業保険継続受給者数 前 166.2万人 予
Asia	JP 4-6月期 四半期GDP 前 0.4% 予 0.3%	CH 8月 消費者物価指数 前 2.8% 予 2.6%	JP 7月 機械受注 前 13.9% 予 -8.1%	CH 休場
Europe	英 7月 月次GDP 前 0.0% 予 0.1%	英 8月 失業保険申請件数 前 2.80万件 予	独 8月 消費者物価指数 前 -0.2% 予 -0.2%	
	英 7月 鉱工業生産指数 前 -0.1% 予 0.0%		ECB 7月 鉱工業生産 前 -0.2% 予 -0.2%	
			ECB 政策金利	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/9/4	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	43.1	697.0	3,476.8	1,599.8
Short	9.3	273.6	1,407.0	2,163.2
Net	33.8	423.4	2,069.8	-563.4
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。